

コード	401040204
記入日	H24.5.28

課コード	116
課名	水産課
課長名	太田 均
担当者	横道 藤隆

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	地域漁業収益力向上補助事業
----------	---------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40104	基本事業名称	漁業経営近代化の推進	目コード	2
事務事業コード	4010402	事務事業名称	水産業振興事業補助金費（経営近代化）	細目コード	851
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町水産業補助金交付要綱 新生水産県ながさき総合支援事業実施要綱		

計画（PLAN）

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) グループ（協業体）	(対象2)	(対象指標1) 1グループ	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・ 神部漁協管内の養殖グループ（五島まるしんぶり生産者グループ）は、餌、肥満度、肉質など基準に統一したブランド魚「五島まるしんぶり」を生産・出荷している。これまで活魚出荷を主体としていたが、鮮魚出荷体制を確立する為に機械化を図り、出荷作業の効率化、迅速化、省力化を促進し生産者の所得向上を目指す。	***** ① 補助金交付件数	1件	100%	補助金交付件数÷ 補助金申請件数	***** 平成23年度
		(達成率分析)	交付申請どおり決定し、補助金を交付した。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・ 鮮魚出荷体制の効率化、迅速化、省力化を図る。		***** ① 自動出荷装置	1.0式	100%	事業実績÷ 事業計画	***** 平成23年度
		(達成率分析)	事業完了により目的が達成された。			
		②				
		(達成率分析)				

実施（DO）

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 23 ~ H 23		22年度以前	23年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 件	1	1		1	1
	②					
成果指標	① 式	1.0	1.0		1.0	1.0
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	3,537	3,537		3,537	3,537
直接事業費 A	千円	2,837	2,837		2,837	2,837
人件費 B	千円	700	700		700	700
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円	2,500	2,500	2,500	2,500
その他	千円					
内訳	一般財源	千円	1,037	1,037	1,037	1,037

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	活魚出荷に比べ収益性が高い鮮魚出荷へのシフトする為には、整備する必要があった。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	鮮魚での出荷体制が整備された。
	効 率 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	事業主体は、町の契約事務に準じて適正に事務を行い、効率よく実施できた。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点 (事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点)	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 (目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策)	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	漁家経営の安定に資する事業で水産業の振興を図るものである。補助金の交付については、十分協議のうえ適正に執行すること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。